



OriverMusic

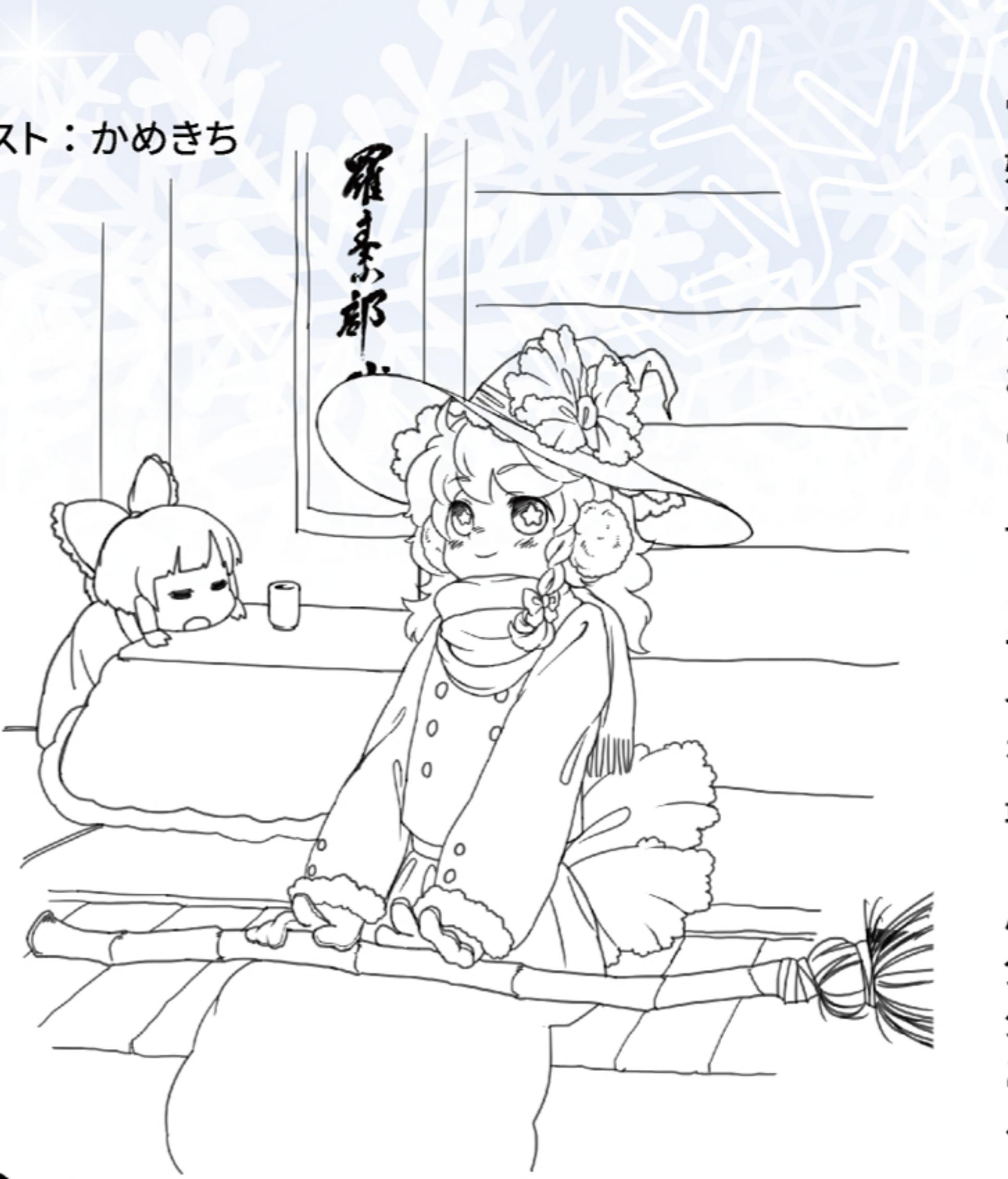


東方錫の風2~おでんば恋娘の大冒険~

Track List

1. プロローグ
2. フエ色マスタースパーク
3. 錫の風
4. まいにちな暮らし
5. 望郷
6. Lullaby of Hope
7. Bad Whistle!!
8. おでんばフ工娘
- ⑨. The Egg and あたい
10. 龍争虎闘
11. ふつうの魔法使い
12. 月のひかり
13. Engage!
14. 終末へむかえ
15. おでんば恋色マスタースパーク!
16. 海へ通じる道
17. 氷花
18. あたいとまりさと
19. おでんばピアノ娘

イラスト：かめきち



ライナーノーツ

はじまりはいつだったろう? 思い返せば前作「東方錫の風～とうほうすずのかぜ～」で「おでんば恋娘」のアレンジを作った時かもしれません。自身のアレンジですが、チルノにしては神秘的で静かなイメージだな……そんなことが、どこか心の隅にあった気がします。

次にもし東方アレンジを作るなら物語風で、出会いのシーンがあって、最後は最終決戦みたいになって……シリアルアスで、ド壮大にしたいな……みたいな断片的なイメージがいつのまにか頭にあって。東方 Project の二次創作が大きな広がりを見せた理由のひとつに、日本の神話や民話、妖怪などの伝承をモチーフにしている部分があるからだと思うのですが、そういう意味で氷の妖精という存在を考えたとき一番近そうなものって雪女かなと。そう思って調べてみると、「山形県小国地方の説話では雪女郎（雪女）は元は月世界の姫であり、退屈な生活から抜け出すために雪と共に地上に降りてきたが、月へ帰れなくなったため、

雪の降る月夜に現れるとされる。」という話を見て（かぐや姫……?）、今回のアルバムのコンセプトにもりもり繋がっていました。かくも伝承は空想の宝庫ですね。

体験版を作り始めてから5年の間、最高の楽器を揃えたことと、笛の演奏の（そこそこの）上達をもって。いちおう必要な期間だったと思います……思いたい……。初めて本腰を入れての作詞への挑戦。もともと子供のころ、自作のRPGや物語を作るついで作曲を始めただけあって、想像（妄想）は広がりすぎて、収集がつきません。ひとまず今回は、この19曲で締めとさせていただきます。ドラゴンクエスト、スタートレック、指輪物語、ホビットの冒険、インデペンデンスデイ……今まで自分が好きになったことをすべてをつめこんで、質も量も徹底的に追い込んだ過去最大のアルバムになりました。

東方で好きなキャラクターはまりさとチルノですが、たぶん、女の子というより、冒険心あふれる男の子として、自分と重ねて見てるのかもしれません……。といえば主人公の靈夢さん、気にかけたことまったくなかった（汗）。まあ、すべてを受け入れてくれるところが幻想郷のよいところということで。

最後に、ギター弾いてくれたfungelさん。僕の思いつきに5年前、完成品のピアノ曲を作ってくれたせーらさん。デッサンいちいちチェックしてくれたこまくんと、イラスト描いてくれたかめきち先生。数年ぶりに、遠いところからすてきな歌声を提供してくださったみおさん!!ラスト一手、唐突な無茶振りにも関わらずキュートな声を提供してくださった扇さん。ぼくのわがままにお付き合いいただきありがとうございました。ほか、ご相談も含めご協力いただいたかたがた、ずっと完成を待ち続け、ブースでお会いするたび応援のメッセージをくださったかた、コミケやM3、例大祭のイベントスタッフの皆さまへの御礼と、今年3月に亡くなった楽器職人Pat O'Riordan氏、6月に亡くなったRalph Sweet氏のご冥福をお祈りするとともに、心からの感謝をこめて。

ようやく冬のにおいがし始めた、令和最初の秋
Oriver(郵便屋)

～STORY～

とある山奥の湖のほとり。つまらなそうに、たたずむ水の少女。

どれくらいここにいるのか、いつまでここにいるのか、わからない。
凍りついた時間の中で.....。

人間がふわふわ飛んで、やってくる。白黒の裳裾をはためかせながら。
——やっつけてやろう。

サファイアの瞳に映る、鮮やかな金色の髪が陽光にきらめいた。
物語は、ふたりの出会いから始まる。

01. プロローグ

原曲：おてんば恋娘
歌：松本未生
作詞：郵便屋
編曲：Oriver

かちこち とまるせかい
かえるも ねむたそうね

みずにしずむ さかなたちは
どんなゆめをみるの？

ふわふわ きんのとりが
りんごを ひとつかじる

こおるとびらをたたくおとが
わたしのこころをとかすの

02. フエ色マスタースパーク

チルノがぼこぼこにされているようです。恋とは、そういうところから始まるのかもしれません。そうでもないかもしれません.....。アイリッシュフルートの F#→ロー C#って難しすぎませんか。

原曲：恋色マスタースパーク

03. 錫の風

オープニングタイトル。アルバムのコンセプトそのもの、ケルトの笛たちとオーケストラの成分を、この曲ひとつに込めました。

原曲：萃夢想 & おてんば恋娘 & 恋色マスタースパーク

04. まいにちな暮らし

妖精たちの日常。ピチカート（弦楽器の弦を指ではじく技法）が大好きです。インテルメツツオ。

原曲：おてんば恋娘

05. 望郷

伊吹萃香のテーマですが、誰もが知っている東方を代表する名曲として。メインテーマみたいな扱いでいろいろな曲で拾い上げてみました。ストーリーボードに月が関係していることもあります。

原曲：碎月

06. Lullaby of Hope

砂漠のどこかに隠れた井戸がある。誰もが井戸を探して歩いている.....。

ギターはfungelさん。ふんげると読むらしい。靴が履けずふんげる!ふんげる!と叫んでいたかららしい。なるけみちこさんのオリジナル曲「希望の砂塵」のリスペクトになっています。ふたりで演奏もしました。

原曲：魔界ララバイ

07. Bad Whistle!!

弾幕戦、夜空に花開く光のアート。ニコニコ動画に投稿されている3D弾幕作品を観るのが好きで、そんなイメージで作りました。どなたか使ってください。

原曲：Bad Apple!!

08. おてんばフエ娘

前作「とうほうすずのかぜ」の楽曲のリメイクです。このアルバムは、ここから始まったと言っても過言ではありません。オリオーダンの美しいディンホイッスルの音色をどうぞ。

原曲：おてんば恋娘

⑨.The Egg and あたい

チルノと妖精の仲間たち。とりあえずムリヤリ9曲目に持ってきました。きょーくん、きょーくん、知らないひとに会つたら、ついていきましょー。

原曲：ミストレイク

10. 龍争虎闘

美鈴さんが活躍する某MMD作品に影響を受けたりしました。6の後編を首を長くして待っています。木の葉の舞い散る秋のイメージ。みんな、強くなりたいんだ。

原曲：上海紅茶館

11. ふつうの魔法使い

まりさの運命と使命。秀才は天才に勝てないらしい。ならどうすればいいんだろう？

原曲：魔法使いの憂鬱

12. 月のひかり

前作の最後に収録されているseiraさんのアレンジのリマスター。月世界のイメージです。前作「とうほうすずのかぜ」が今作のパイロット版のような位置づけとして。

原曲：竹取飛翔～Lunatic Princess

13. Engage!

風向きが変わったことを感じるだろう？今が旅立ちの時。イントレピッド級長距離科学艦に乗り込んで、ワープ9.975で発進！謎のテトリオンビームに捉えられそうだ。

原曲：妖怪宇宙旅行

14. 終末へむかえ

ラストバトル！チルノはひとり最終決戦を迎える。秘められた妖精の力を解放するも、スペースフランちゃんの圧倒的な力の前になすすべもなく倒れる。星のきらめきと闇だけの空間に投げ出され.....。遠く、かすかに聴こえる懐かしい声。あきらめたらそこで試合終了だぜ！タイトルに、早くこのアルバム制作を終わらせなければ、という制作者の心もようが強くじみ出ました。

原曲：おてんば恋娘 & 恋色マスタースパーク

15. おてんば恋色マスタースパーク！

要するにファイナルかめはめ波（？）です。おかげさまでYouTubeで16万再生（2019年10月現在）、前アルバム収録曲をリバイバルしました。

原曲：おてんば恋娘 & 恋色マスタースパーク

16. 海へ通じる道

海へ続じる道は、帰り道。銀の川辺を歩きながら、故郷へと続く道。アニメや映画など、長い旅が終わった後みたいな、ほっとしたテーマの音楽が好きです。

恋が終わると、愛が始まるのね。わたし、きっとあなたを振り向かせてみせるわ.....！みたいな。（*°▽°*）キャ

原曲：おてんば恋娘

17. 氷花

原曲：碎月（東方萃夢想、作曲：U2）

歌：松本未生

作詞：郵便屋

編曲：Oriver

過ぎ行く数々の物語は 水に触れた小雪のように
はらはらと落ちては音もなく 胸の奥に溶けるの

ふとした時に浮かぶ思い出は 道化師の繰る傀儡のよう
で夢か幻と思えるのなら 今も昔の話

山の高さも川の流れも その色かたちを少し変えて
でもあなたの風に揺れる 髪はまぶたの裏に

虹の端を追って歩いた 浮かび上がる命の轍
見上げればはるか高く 月が輝いていた

くだらないことすぐ喧嘩して その後にまた仲直りした
陽だまりの中で笑う声 金色の午後の光

雪解けの雫が頬を伝う 夢の中のふしぎな記憶
ぽた、ぽた、こぼれてはもう失くした 今は静かな海に

やわらかな白い霧雨 ただふんわりと私を包む
この世界にふたりだけの あたたかな時間

虹の端を追って歩いた 浮かび上がる命の轍
見上げればはるか高く 月が輝いていた

山の高さも川の流れも その色かたちを少し変えて
でもあなたの風に揺れる 髪はまぶたの裏に

虹の端を追って歩いた 浮かび上がる命の轍
見上げれば淡く青く 光る、みずのいろ

見上げればはるか高く 月が輝いていた

咲いた 氷の花

幻想は、今日も巡る……。

※「氷花」は「シガ」と読みます。流水の表面にできる氷の花
のような自然現象のこと。

18. あたいとまりさと

いつかの時間、どこかの場所。この世に永遠のようなもの
が、あるとしたら……といった感じで、今回の物語はここで
おしまい。ギターは fungel さん。アイリッシュ・ジグ風アレ
ンジです。

原曲：悠久の蒸気機関

19. おてんばピアノ娘

2014年、このアルバムを作ろう！と呼びかけて、最初に
あがった seira さんのアレンジ。
このCDを手に取っていただいた皆さまとともに、とてもと
てもとても長い間、お待たせいたしました。

原曲：おてんば恋娘

STAFF CREDIT

Producer & Director & Arrangement(Tr.1~11, 13~18) & Illustration Design ほか全部：Oriver(郵便屋 @oriver2112)

Arrangement(Tr.12, 19) : seira(Discrefancy @seira_a)

Vocal(Tr.1, 17) : 松本未生 (Natural Blue @mmmeooow)

Guitar(Tr.6, 18) : fungel(@fungel26)

Cute Voice(Tr.9, 18) : 扇

Special Thanks & Illustration : こま & かめきち

使用楽器、機材

ティンホイッスル : Pat O'riordan(E, D, C, Bb, A, G)

ローホイッスル : Goldie、MK Pro

8key アイリッシュ・フルート & ピッコロ : Sweetheart

篠笛 : 目白みさと笛 (C調)

リコーダー (Tr.18 冒頭) : MOECK world 木製ソプラノリコーダー バロック式 S-01

マイク : Neumann TLM49

プリアンプ (オーディオインターフェース) : RME Fireface800

Product by OriverMusic2019

ORVM-0007 / 2019.10.27 / STEREO

2011-2019 OriverMusic

Web : OriverMusic.com

Twitter : @OriverMusic



このCDは上海アリス幻樂団様の東方 Project の二次創作です。

原曲の著作権は上海アリス幻樂団様、黄昏フロンティア様に帰属します。

作曲 : ZUN 氏 & U2(あきやまうに) 氏

※このCDの楽曲は、非営利であれば自由に二次使用が可能です。

ニコニコ動画や生放送、MMD作品の動画のBGMなどにお使いください。クレジット不要です。

〈取り扱い上のご注意〉

●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射線状に軽くふき取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修してディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。〈保管上のご注意〉●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。●プラスチック・ケースの上に重いものを置いたり、落したりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。-